

不登校を 乗り越える 10のポイント

不登校教育フォーラム

2025

会 場

11/16 日
13:30~15:00

JR 大阪駅から徒歩 7 分

梅田スカイビル

タワーウエスト 22F

参加費無料

生徒・保護者
教育関係者対象



講 師

青田 力さん

青山高校不登校教育チーム主任

全寮制・青山高校に入学する不登校経験生徒を育てて 20 年。普段の接し方や環境改善と個性発掘をベースにした「不登校教育プログラム」を確立し、研究リーダーとして先頭に立ち教育実践を行なっている。

また、全国各地で「家庭でできる 10 のポイント」をテーマに講演活動を行っており、保護者の立場に寄り添った講演は、具体的にわかりやすいと評判です。

プログラム

13:30 教育講演

「ご家庭での接し方」

- ・なぜ不登校になってしまう子が増えているのか？
- ・家庭ですべきことは？接し方や声がけは？
- ・心配な進路はどうなるの？など

14:00 体験トーク

「イマだから本音で言います！」

小学校・中学校時代に不登校を経験し、それを乗り越えて高校生活を送る青山高校生が登場します。今だから話せる本音トークや、当日会場での皆様からの質問にも答えてくれます。

15:00 個別相談会（閉会后）

専門スタッフによる希望者対象の個別相談会を開催します。毎回すぐに予約で埋まってしまうのでお早めにお申し込みください。



不登校を乗り越えた高校生が出演

プロがご相談に
乗ります！



お問い合わせ・お申し込み

お電話またはホームページからお申し込みください。

☎ 059-262-4321

お電話受付は
平日 9:00~17:00

web サイト「不登校が輝く」
不登校が輝く 🔍



【主催】 青山高等学校（不登校教育チーム）〒515-2692 三重県津市白山町八対野 2739

自分らしく輝く

全寮制・青山高等学校

三重県津市 / 私立普通科

青山高校は 20 年以上にわたり、不登校を経験した生徒を全寮制で受け入れてきました。学校生活と寮生活を通じて「自分らしく輝く」力を育てることを目指しています。本校独自の不登校教育プログラムは、生活・学習・個性の 3 つを柱とし、安心して成長できる環境を整えています。

寮生活 — 自立とつながりを育む

全寮制の生活では、規則正しい生活リズムを整えるとともに、仲間との交流を通してコミュニケーション力を高めます。身の回りのことを自分で行う習慣も身につく、自然と自立心が育まれます。さらに「ブラザーシステム」により、不登校を乗り越えた先輩が新入生を支える仕組みを導入。共感とお手本があることで、安心して学校生活に溶け込むことができます。

学習サポート — 基礎から大学進学へ

青山高校では、中学校の学習内容から丁寧にサポートします。特に寮での夜の学習時間では、英語・数学・漢字などを基礎から指導。多くの生徒は高校 1 年の中頃には中学範囲を終え、高校課程に進みます。その後は進学コースのカリキュラムにより、大学進学を目指します。卒業生の 7 割以上が大学に進学しており、不登校経験を持ちながらも新たな進路を切り開いています。

個性発掘チャレンジ — 才能を伸ばす舞台

不登校を経験した生徒は、豊かな感受性や独特の視点を持つことが少なくありません。本校ではその力を活かすため、表現創作活動など、多彩なチャレンジの場を用意しています。実際に、本校放送部は不登校経験者の多い部活動でありながら、18 年連続全国大会出場という実績があります。「不登校教育チーム」が一人ひとりを支え、個性を見つけて伸ばす環境を整えています。



会場アクセス

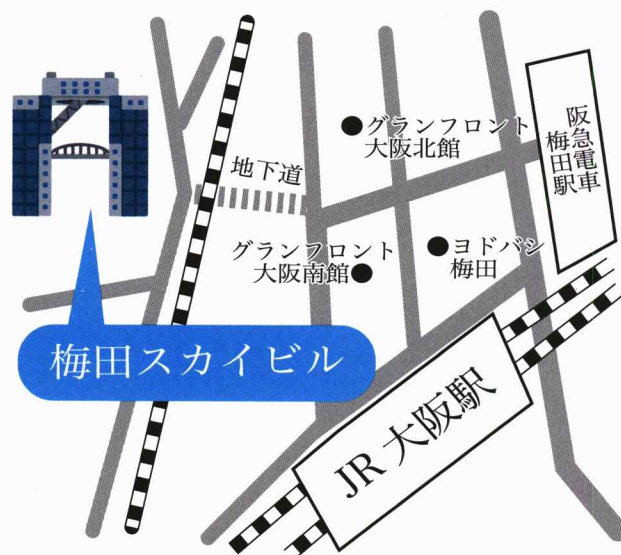
梅田スカイビル

タワーウエスト 22F (E 会議室)

<アクセス>

大阪府大阪市北区大淀中 1-1-88

- ・ JR 大阪駅から徒歩 7 分
- ・ 阪急梅田駅から徒歩 9 分



お問い合わせ・お申し込み

お電話またはホームページからお申し込みください。

059-262-4321

お電話受付は
平日 9:00~17:00

web サイト「不登校が輝く」

不登校が輝く



【主催】 青山高等学校 (不登校教育チーム) 〒515-2692 三重県津市白山町八対野 2739

2024 秋 不登校教育フォーラム結果

大阪市梅田スカイビルで開催させていただきました不登校教育フォーラムですが、おかげさまでご好評をいただき終了することができました。会場の出席状況は、下記の通りでございます。

■大阪会場：(11月4日実施)

小学校から高等学校のお子様をお持ちの保護者の皆様、教育関係の方で多くの参加をいただきました。



参加者の感想（回収分・原文）

：貴重なお話ありがとうございました。生徒さん、当時を思い出すのも嫌だったかと思いますが、当時の貴重な経験を聞かせてもらいありがとうございます。

：子どもの個性を伸ばしていければ良いなと思いました。ありがとうございました。

：接し方等が聞けてよかった。

：生徒さん達の話で、普段と変わらずかいいと言われてて考えさせられました。ふつうになるよう私自身のストレス無しにしなければ。

：子供に対して、嫌な事を言ったらダメだろうと思い、気を使いながら、話をしている時があるなど考えさせられました。明るく楽しく、子供の特色を生かして、いきたいです。

：実際の不登校の生徒さんの生の話聞いた。心の内面を話してくれて、親としての接し方を学べた。寄り添えてなかったと実感

：他にも自分と同じような人がいると知って安心しました。

：(元) 不登校生徒の生の声が聞いたことが大きかったと思います。現在、教員をされていて不登校生徒も数人いる中で、あの子たちにどうやって接していけばいいのか、、、と思うことが多く、今回させていただきました。「普通」に接することが、不登校生徒たちにとってプラスであるということが分かったので明日の教育現場から実践していけたらいいなと思いました。本日はすばらしいセミナーをありがとうございました。

：子ども達の個性を明確にし、自信を持つことが出来る環境で、ひとりひとりを輝かせていただく事を望みます。今後も、心にしんどさを持つ子ども達の将来のために、、、職員の皆様のご健闘を願っています。

：いつもながら、不登校を経験した高校生のお話は参考になります。ありがとうございました。青田先生のお話も毎回アップデートされているので、毎回楽しみにしています。

：不登校のメカニズムなど本人の気持ちの説明がとても明確でありがたかったです。感受性が長所であることが分かり、とても安心しました。本人の力を信じて伸ばしていきたいと思います。

：親側として、不登校＝将来に悲観していましたが、子供自身が合う場所、自分を生かせる場所が見つかる事で、未来が輝かしくなる可能性がある事をとか分かりました。

：生徒さんの話が聞けて良かったです。

：ありがとうございました。とても参考になりました。

：元不登校生徒の実際の話が聞けて良かった。

：不登校は感受性の強い子が多いというお話を聞き、子どもの見方が変わりました。今日はとても前向きになることができ、参加させて頂き、ありがとうございました。

：本日はありがとうございました。子どもは親の鏡。まずは、自分たち親が‘笑顔‘でというアドバイスはとても心にひびきました。心にとめて、子どもと接していきたいと思いました。

生徒への質問

(原文)

：小学生の娘が5年生から不登校になりました。毎朝学校に行く時間が近づくとつらそうでイライラしていました。親としてどう声をかければ良いですか？

兄弟がいます。娘だけ学校に行かないのはズルイと言います。家族はどうしたら本人も含めハッピーになれるか？

平日はどう過ごしていましたか？

親はどう接したら良いですか？どうして欲しいと思うのか分かりません。

：学校へ行けてなかった間は、やっぱり不安でしたか？

：前に進もうと決心して動き出そうと思ったきっかけを教えてください。

不登校中、親や先生から言われたことで、イヤだったことは、うれしかったことばがあれば教えてください。

：不登校を経験して学んだ事は？

不登校時、信頼できた(安心できた人)人は誰ですか？

不登校時、周りの人に望んだ事は？

：悩んでいる時に、お母さんからどの様な言葉を掛けて欲しかったですか？または、どの様な事をして欲しかったですか？

前向きになれた、言葉や名言、フレーズとかはありましたか？

：現在、中学2年生の息子が不登校です。中1の夏休み明け頃からです。不登校になった原因、その時の気持ち、将来について自分なりに考えるようになったきっかけを教えてください。

親に望む事も教えて欲しいです。

：不登校から学校に通おうと思った時のきっかけがあれば教えてほしいです。

：不登校中に親にされて嫌だったこと。親にしてもらって嬉しかったことを。初期・中期・後期それぞれあれば教えて頂きたいです。また、不登校中、心の中から絶対に学校に行きたくなかったのか、本当は心の中では行きたいと思っているのか、一步ふみだせない、又は、ふみだし方が分からずいたのか聞きたいです。

：不登校になった時の思いを教えてください。

：不登校のときの勉強はどうやってましたか？